

ま え が き

徳島県中学校教育研究会数学部会の会員の先生方におかれましては、「生きる力を育み、未来を創造する数学教育の展開」～発見と楽しさが体験できる授業実践～の研究主題のもと、日々の授業実践に精魂を傾けられていることに、心より感謝と敬意を表します。

国際数学・理科教育動向調査（TIMSS2003）、OECD生徒の学習到達度調査（PISA2003）により、さまざまな調査結果が発表されましたが、学力低下や数学嫌いの増加など、樂觀できない状況にあります。また、「数学は問題が解けたらいい」など、数学を学習することの楽しさを感じられない生徒も増加しているように思います。

このような現状を前に、私たち数学科教師は、自分自身が危機意識を持って数学を日常生活と関連づけて教え、生徒が学習の目的を肯定的にとらえ、課題に対して多角的・多面的な視点で持って取り組めるよう、指導の工夫をしていかなければならないと思います。しかし、校務は多忙を極め、教材研究の時間を確保することが難しいのではないのでしょうか。

そこで、本研究委員会では、「数学的活動を楽しむことのできる教材研究（実践事例）」を研究テーマとして実践研究を進め、その成果をまとめて編集致しました。実践事例には、指導案だけでなく、ワークシートや授業後の考察も掲載しております。授業実践に対して、有効だったことや課題等を私たち数学科教師が共有することによって、今後の授業の工夫につながればと思います。さらに、刊末には、本年度より本研究委員が取り組んでおります、eラーニングについての紹介も含めさせていただいております。

本誌は、各郡市代表の研究委員の方々のご協力により、研究・編集されました。この研究誌を、日々目の前の生徒とともに奮闘されている多くの先生方にご活用いただき、課題解決の一助になれば幸いです。

終わりにになりましたが、本誌編集にご尽力いただきました研究委員の先生方、また、事務局の先生方に厚くお礼を申し上げ、発刊の言葉といたします。

平成 18 年 4 月

徳島県中学校教育研究会数学部会
会 長 福 永 恒 仁

目 次

(第1学年)

- 1 文字の式(1年)阿波中学校 川井 茂美1
- 2 数のサンドイッチ(1年)八万中学校 島田 信治5

(第2学年)

- 3 図形の調べ方(2年)南部中学校 豊田 勝9
- 4 星形多角形の先端の角の和(2年)不動中学校 木下 隆司13
- 5 ハノイの塔(2年)貞光中学校 多田 千洋19

(第3学年)

- 6 平方根(3年)小松島中学校 長尾 友香23
- 7 ピタゴラスの数を見つけよう(3年)板野中学校 春木 透27
- 8 中学生のためのe-ラーニング ～学習支援の一方法として～

徳島県立総合教育センター 情報教育課
指導主事 香川 朗31